

# 品目：にんにく

環境こだわり農産物の基準（5割以下の基準）

化学合成農薬（延べ使用成分数） 4成分以下

化学肥料（窒素成分量） 12kg/10a 以内

## 防除体系例 にんにく

生育ステージ 防除時期	作付前		生育期間中						
	作付体系	植付前		全般		生育中後期			
防除方法 ・ 使用資材 ・ 薬剤名等	ほ場 ローテーション	種子選別	殺虫剤	過剰施肥の防止	病害部分の除去	殺菌剤	殺菌剤	殺菌剤	殺虫剤
土壌病害	★								
葉枯れ病					★	●	●	●	
さび病						●		●	
春腐病		★		★					
チュウリップサビダニ			●						
アブラムシ類									★
(例)使用農薬			アクトリック乳剤 (種浸漬)			ダコニール1000	トリフミン水和剤	アミスター20フロアブル	サンクリスタル乳剤
化学合成農薬成分数			1			1	1	1	

注) ●: 薬剤防除対象病害虫、★: 天然資材または耕種的手法

農薬の登録は随時変更があるので、農薬の使用にあたっては、必ず農薬ラベルを確認し適正に使用する。  
ほ場周辺は除草剤を使用せず、草刈機による管理またはグランドカバープランツを植栽する。

病気 **春腐病** (はるぐされびょう)

発生しやすい時期

3月頃～6月頃

原因（発生要因）

- ・ 土にいるカビにより発生します。
- ・ 気温が低く、湿度が高いときに発生が多くなります。
- ・ 強風のあとに、雨が降ると発生しやすくなります。
- ・ 連作したほ場では発生が多くなります。



春腐病の症状

対策（減農薬技術）

- ・ 無病の種球を使用します。
- ・ 連作しないようにします。
- ・ 過剰な施肥は行わないようにします。
- ・ 発病した苗は早めに抜き取ります。